

平成28年度第3回安塚区地域協議会次第

日時：平成28年7月21日（木）

午後7時00分から

場所：安塚区総合事務所3階301会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 協 議

(1) 安塚区地域協議会としての審議内容について

4 報 告

(1) 安塚区地域懇談会開催結果について

当日配布

5 その他

(1) 平成28年度安塚区地域協議会視察研修について

資料No.1

(2) 次回開催 月 日（曜日） 時 分 開会

6 閉 会

安塚区地域懇談会 開催結果

開催日	会場	対象町内会	参加人数
平成 28 年 6 月 20 日	船倉地域生涯学習センター	上船町内会、中船町内会、樽田川町内会	14 人
平成 28 年 6 月 21 日	須川ふれあいセンター	須川町内会	8 人
平成 28 年 6 月 23 日	真萩平地区集落開発センター	おぎの町内会	16 人
平成 28 年 6 月 27 日	克雪管理センター	菱里町内会	14 人
平成 28 年 6 月 28 日	B & G 海洋センター	おぐろ町内会 (行野自治会、和田自治会、大原自治会、芹田自治会、小黒自治会、切越自治会)	16 人
平成 28 年 6 月 29 日	朴の木地区集落開発センター	おぐろ町内会 (菅沼自治会、朴の木自治会)	12 人
平成 28 年 6 月 30 日	中川地域生涯学習センター	坊金町内会、細野町内会	21 人
平成 28 年 7 月 1 日	安塚コミュニティプラザ	安塚町内会、牧野町内会、上方町内会、本郷町内会、石橋町内会、直峰町内会	13 人

質問・要望等の内容	回答
<p>・転居する場合に、家を処分しなければなら ないと思っている。取り壊しに費用が掛か るので、市で有効利用できないだろうか。 また、家をそのまま放置でもよいだろうか。</p>	<p>(竹内次長) 空き家の問題で、家をそのまま放置すると、 屋根が飛んだり、傾いた家が道路に倒れた り、問題になる場合がある。市の有効利用対 策としては、民間業者と「空き家バンク」の 取組を始めている。宅建協会と連携を図り、 空き家の情報提供を行っている。相談してい ただきたい。</p> <p>(山崎所長) 空き家になると、集落の皆さんがさみしい思 いをしたり、動物のすみかになるといったこ とがある。地域の皆さんに迷惑をかけないよ うにしてほしいという話もある。転居する場 合、誰かに譲渡するか、処分していただくの がよいと思うが、処分には費用が掛かるの で、簡単にはいかないと思っている。空き家 になってもきちんと管理していただくか、取 り壊していただくかお願いするしかないと 思う。若しくは、空き家バンクに登録してい ただくことも考えられる。</p>
<p>・昨年、倉庫裏の川の土手を直してもらった。 もう少し土手の上まで修復してもらえない か。</p>	<p>(竹内次長) 現状の修繕が、行政としてできる限界であ る。後は、地主の責任で修復をお願いしたい。 川に面した所は、県で修復した。</p>
<p>・昨年中船の歩道のトンネルの手前の道路で、 穴が開いている所を修理してもらった。春 先に確認したところ、また穴ができてい るので、修理をお願いしたい。</p>	<p>(小林G長) 現場を確認する。</p>

須川ふれあいセンター

質問・要望等の内容	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・孝楽園の側道（川の淵）が陥没している。修繕はまだだが、どうなっているのか。 ・ほかにもアスファルトがはがれている道路がある。修繕をお願いしたい。 	<p>(小林G長)</p> <p>道路修繕と併せて、河川の修繕で対応できないか調整中である。状況は承知している。パトロールを行っているが、皆さんからも情報提供をお願いしたい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・雪だるま高原関係の予算について、前年度に比べてどのようになっているのか。4月から雪だるま温泉の営業終了時間が、平日6時となった。事前に通知が無かった。予算の関係もあると思うので、やむを得ないこともあるかと思う。しかし、平日の営業終了が6時だと、5時30分までに入館しなければならない。市の職員の皆さんはどう感じているのか。 ・利用者としては、6時の営業終了時間を大変不満に感じている。不信感も感じている。そのような気持ちを受け止めていただきたい。 ・経費の面は理解できるが、もっと地元の利用を増やす施策を考えるのが先ではないかと思う。意見として言わせてもらった。 ・営業時間の変更について、温泉の従業員に聞いたところ、市の指導で変更になったと回答があった。実際のところどうなのかははっきりしてほしい。また、営業時間の変更による経費関連の効果等を、地域協議会でも確認したい。(意見) 	<p>(田中班長)</p> <p>昨年の雪だるま高原関連の予算は、1億5,600万円、今年は6,853万8千円となっている。</p> <p>(山崎所長)</p> <p>浦川原区の「霧ヶ岳温泉ゆあみ」も終了時間が早い。私も夕方入浴に行きたいと思うこともあるが、行けない。お気持ちは十分理解している。「霧ヶ岳温泉ゆあみ」も夕方の入浴客は少ない状況から、営業時間を短くし、経費削減を図っていると聞いている。</p> <p>(山崎所長)</p> <p>NPO雪のふるさと安塚でも、入浴券を配布し、健康増進と利用促進を図っている。御発言のとおり、地元の利用が重要と感じている。</p> <p>(田中班長)</p> <p>事前の通知が皆さんに届いていなかったということについては、担当に伝える。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・雪だるま温泉の社長が交代すると聞いたが、どのようになっているのか。 	<p>(山崎所長)</p> <p>そのような話も耳にしているが、総会が終了しないと分からないと思う。</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>・ 昨年の 5 月に空き家対策特別措置法が制定されて、危険空き家の撤去が可能になったと思う。須川にも危険空き家があり、総合事務所でも対策等はあるのか。</p>	<p>(池田班長) 空き家対策については、建築住宅課が担当課となっている。条例は制定されたが、運用等、実際の使い方については、今年度中に協議を行い、皆様にお伝えする予定となっている。危険空き家の問題は重要であると認識しており、具体的な対応が決まり次第、皆様にお伝えする。</p> <p>(山崎所長) 区内のパトロールの際には、危険と思われる空き家の見回りを行い、状況の確認を行っている。総合事務所としては、転居される際には、周りの皆さんに迷惑をかけないようにしていただきたいとお願いするしかないのが現状である。</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>・ 昨年からの町内会要望でいろいろ要望させていただいている事業について、実施をお願いしたい。また、伏野は林道があり、以前は除草剤を使っていたが、最近は使っていないために草が多くなっている。通行の障害になっているため、除草剤の散布を検討してほしい。</p>	<p>(竹内次長) 町内会要望については、例年どおりのスケジュールとしている。優先順位や緊急性により実施できなかった事業もあるが、引き続き要望していただきたい。</p> <p>(小林G長) 林道の除草剤については、詳しく把握をしていないが、市道への除草剤散布は行わない方針としている。県では、試験的に除草剤の一部散布を行っていると言っている。市道への除草剤散布をどうするか、県の対応を検討材料としている。林道についても同様の考えである。</p>
<p>・ 市道の除雪については、業者がこまめに行ってくれるので不自由は感じていない。しかし、急傾斜地が多いので、4か所ほど凍結防止剤を近くの人に散布してもらっている。わずかだが、町内会費から謝礼を支払っている。昨年より凍結防止剤の散布車を配備したと聞いている。散布体制がどのようなになっているのか聞きたい。</p>	<p>(小林G長) 詳しい運用状況については確認する。急勾配な道路の除雪の仕方については、業者と連絡を取りながら対応を図っていく。</p>
<p>・ 高齢化が進み、凍結防止剤を散布することが負担に感じている。凍結防止剤の散布車による散布をお願いしたい。</p>	<p>(竹内次長) 大浦安で1台導入した。全ての地域を散布できないので、必要性が高い道路を中心に散布している。散布の要望をいただいたので、検討してもらおう。</p>
<p>・ 雪だるま温泉の営業時間について、市は関与しているのか。</p>	<p>(山崎所長) 市が決めたということはない。私が聞いている限りでは、(株)キューピットバレイに対し、指定管理による委託を行っているが、受託者は、利益を出すために、経費削減に取り組む状況がある。夕方の利用客が少なく、経費が掛かるため、営業終了時間を早めたのではと思っている。受託しているキューピットバレイで決定していると聞いている。</p>

質問・要望等の内容	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・平日（火曜日から金曜日）は午後 6 時、土曜日、日曜日は午後 8 時までの営業だが、午後 6 時で終了という温泉施設はあり得ないと思う。また、土曜日、日曜日の午後 7 時以降は、お客はいない。営業時間を全て午後 7 時までにはできないか。 ・受付職員の愛想があまりよくない。改善をお願いしたい。 ・温泉の通年券を購入している。通年券を購入する人を増やすような努力をお願いしたい。 	<p>(山崎G長) 昨年、キューピットバレイの社長、安塚区地域協議会委員、町内会長でキューピットバレイの経営改善に向けた合同会議を開催している。合同会議において、夕方以降の利用客が少ないという実態があり、温泉の営業時間の見直しを行うという説明があったと聞いている。営業時間変更のお知らせについては、町内会長を通してチラシを配布していただいた。</p> <p>(山崎所長) 皆さんの御意見、御要望をキューピットバレイに伝える。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・安塚区の主な事業の説明資料の中で中山間地域等活性化対策事業の予算が 8,000 万円ある。中山間地域等直接支払のお金だと思うが、安塚区全体の金額なのか。 	<p>(山崎G長) 安塚区全体に交付される金額である。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・真萩平地区にはいくら交付されているのか。 	<p>(山崎G長) 約 600 万円の交付金がある。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・苗代除雪の補助制度基準（4 月 1 日時点で積雪 1 メートル以上）では、すじまき等に間に合わないことがある。安塚区の地域性といったことに配慮し、実態に合った制度にしてほしい。 	<p>(山崎G長) 御要望として承る。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・自宅車庫近くに消火栓があり、スノーダンプで除雪している。車庫を機械で除雪したいが、幅が無いので、消火栓を移動してもらえないか。 	<p>(竹内次長) 現地を確認した上で回答する。</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>・過去の克雪事業で、車庫等を建設した。事業主体は自治会であり、所有も自治会になっている。実際に利用している人の所有に変更したいと考えている。税金は集落へ来ているが、個人名義の所有割合に応じた納付書にできないか。</p>	<p>(山崎所長) 基本的には、自治会の所有なので、固定資産税は、所有者である自治会に一括課税される。各利用者へ固定資産税の納付書を分割できるかどうか、確認する。</p>

克雪管理センター

質問・要望等の内容	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動支援事業で昨年度、安塚町内会、坊金町内会で防災の機材等を整備した。このような事業は地域活動支援事業ではなく、市の予算で行うべきだと考えている。防災関連の市の補助金は無いのか。 	<p>(山崎G長)</p> <p>自主防災組織がある町内会等には、上限があるが、防災に係る備蓄資材の整備に関し補助制度はある。対象は、自主防災組織、あるいは町内会となっている。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険料を口座振替で納めていたが、急に年金から控除された。一方的ではないのか。 	<p>(横尾G長)</p> <p>65 歳以上の人の介護保険料は年金から天引きすると法律で定められている。年金額が少ない人は、口座振替や納付書で納める場合があるが、原則は年金天引きとなる。65 歳になった人は、社会保険庁の年金からの天引き手続きに時間がかかるため、1 年程度、口座振替や納付書による納付となる。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・高校性が通学で虫川大杉駅まで行く際に、午前6時30分頃に信濃坂から出発するバスがあれば便利だと聞いている。高校生は時間が合わないため、家族が送っている。バスの時間を変更できるかどうか教えてほしい。 	<p>(横尾G長)</p> <p>安塚区で運行しているバスは、スクール混乗バスであり、小・中学校の児童・生徒のスクールバスに、一般の人が乗ることができるといった状況である。このため、スクールバスとしての運行が基本となっている。高校生は一般の扱いであり、御要望は理解できるが、難しい面がある。また、安塚区のバスについては、保健センターまでとなっており、虫川大杉駅や浦川原方面は東頸バスの範囲となる。東頸バスとの連絡便も考慮する必要がある。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・各町内会からの要望事項に対するヒアリングはいつ頃になるのか。 	<p>(竹内次長)</p> <p>7月中旬以降になるかと思う。計画中なので未定である。</p>

B & G 海洋センター

質問・要望等の内容	回答
<p>・田舎屋、ほのぼの荘、雪だるまクリニックの施設の現状や、今後の方向性を教えてほしい。</p>	<p>(山崎G長) 田舎屋については、運営協議会との協議の中で、今後の運営が難しいとの話で施設を休止し、必要最小限の維持管理を行っていく予定である。地元からは施設が大きいということで、譲渡を受けることは困難であるとの回答があり、公の施設の再配置計画に基づき作業を進めていく。引き続き地元と除却も含め協議していかなければならないと考えている。手しごと館については、補助金の処分制限期間がある。加工所として同じ町内の施設に機能移転することも考えられ、手しごと館の方向性も含め協議の予定である。</p> <p>(横尾G長) ほのぼの荘については、平成 28 年 3 月に条例が廃止した。廃止に伴い、国・県の指導を受け、建物の無償譲渡と、敷地の有償貸付という条件で、市内の業者に公募を行った。しかし応募が無かったため、今後について国・県と協議を行い、取り壊しの方向で動いている。雪室は元々施設の冷房に使用していた。国の地方創生加速交付金を活用し、雪室推進プロジェクトという団体と連携して、野菜や酒の貯蔵施設としての再利用のため、内部の改修工事を進めている。</p> <p>(竹内次長) 雪だるまクリニックについては、平成 27 年 11 月末で閉院となり、その後書類整理があったため事務室を使用されていたが、5 月末で市に返却されている。耐震化が図られていないため、今後については、検討することとしている。</p>
<p>・安塚診療所の先生が体調を崩された。これからの診療体制などに不安がある。これからの展望などわかる範囲で教えてほしい。</p>	<p>(山崎所長) 診療所については、竹内クリニックに対し指定管理による委託により運営している。指定管理の期間については、先生から 1 年単位で</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>・放課後児童クラブについて、現在月 7,000 円程度の負担金が、数年後には 10,000 円になり、保護者の負担が大きくなる。子育て支援について、前向きに支援してほしい。受益と負担の関係や、市の財政も厳しい事は理解しているが、どのような理由で値上げを行うのかきちんと説明してほしい。</p> <p>・地域活動支援事業の要項では、LEDの補助はできないとあった。ほかの地域協議会では、採択されている。上越市一律の基準ではないのか。</p> <p>・熊の発見情報が多く出されている。注意喚起はあるが、その後の対策が無い。安塚区にもライフルの所持者育成や、ハンターの養成補助といったことは無いのか。</p>	<p>の更新の申し出があり、今年度から1年単位での指定期間としている。先般、英三郎先生が腰を悪くし、入院された。このため、急きょ一郎先生が診療を行った。緊急の際には一郎先生も診療ができるように、体制を整えていた。英三郎先生が復帰されたので、現在は、英三郎先生がお一人での診療となっている。竹内クリニックからも、次の医師を早く見つけてほしいとの申し出があり、市長からも担当課へ次の医師を早く見つけるよう指示がある。現在のところ、数名の医師から問い合わせがあると聞いている。木田の担当課で対応している。</p> <p>(横尾G長) 詳しい状況は分からないので、状況の把握を行う。</p> <p>(竹内次長) 地域活動支援事業の採択方針は、28地区の地域協議会で、それぞれ独自で決めている。LEDの補助について、新しい補助制度ができたので、安塚区地域活動支援事業では採択しない方針となった。採択している地域自治区も市内にはある。</p> <p>(山崎G長) 熊のほかにも、保倉川の北側の地域では、イノシシの被害が多くなってきている。このため、市では猟銃の免許取得に対する補助や、イノシシを取った後、1頭に対しての補助制度はある。しかし、なかなか取得する人は少ないのが現状である。</p>

質問・要望等の内容	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・国・県道では除草剤を散布しているが、市としては市道に除草剤を散布することは無いのか。 ・集落間の市道については、地域の皆さんが除草剤を散布している実態がある。また、ブロックの部分については、草刈り機による除草は危ないので、配慮願いたい。 	<p>(小林G長)</p> <p>県では、試験的に除草剤を散布している。県からは、住民からの苦情は無いと聞いている。市道については、除草剤を散布していない。県の動きもあるなかで、今後どのようにするのか情報を集めながら検討していく。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・市の健診の時期は遅いと思う。年度初めにできないのか。 	<p>(横尾G長)</p> <p>市の健診は、医師会の健康管理センターへ委託により実施されている。市内約 50 か所の会場があり、全ての日程を決めるなかで、安塚区の日程が決まってきている。要望は伝える。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・年 2 回道普請を行っている。人手が少なくなっており、負担が大きくなっている。人手を借りる仕組みがあれば、教えてほしい。なければ制度を作ってほしい。 	<p>(山崎所長)</p> <p>業者以外となると、中山間地域支え隊という事業があり、朴の木集落でヤナギバヒマワリの植栽に、6 人ほど参加していただいた。牧区でも草刈りに支え隊事業を活用している。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・安塚区総合事務所あるいは、所長の権限で使える予算があると聞いたが、どれくらいの予算額なのか。 	<p>(山崎所長)</p> <p>100 万円の予算で、緊急的なものに使用できる。所長の裁量で使用できる。13 区一律の金額である。</p>

朴の木地区集落開発センター

質問・要望等の内容	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 原材料支給事業で、コンクリートを支給してもらうことになっているが、数量はまだ分からないのか。 ・ 準備をしなければならないので、早めに連絡をお願いします。 	<p>(小林G長)</p> <p>全体の数量は把握しているが、個々の支給数量までは把握していない。相談していただきたい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市道のアスファルト舗装は、昨年引き続き行ってもらえるとのことだが、毎年続けて実施してもらえるのか。 	<p>(小林G長)</p> <p>予算の関係があり、継続しての実施は確約できないが、計画的に修繕の予算を計上し、対応を図っている。優先度を高く設定している。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 田舎屋からキラメキに向かう道路で、アスファルトが大きくはがれている場所がある。降雪前に修繕をお願いしたい。 	<p>(小林G長)</p> <p>現地を確認する。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 除雪のアンケートの依頼があった。提出したが、その後の結果等の連絡が無い。結果の連絡はないのか。 	<p>(小林G長)</p> <p>安塚区だけでなく、全市でアンケートを実施し、集計を行っている。雪対策室へ確認し、お答えできるようであれば、お知らせする。アンケートは、来年度の除雪計画に皆さんの意見を反映させる事を目的に実施した。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 田舎屋が3月に閉鎖した。今後の施設の方向性はどうなっているか。 ・ 地元としては、どのような形でもよいので、残してもらいたいと思っている。地元でも考えていかなければならないと思っている。 	<p>(山崎G長)</p> <p>田舎屋の運営協議会と協議を進めた中で、今後の運営(受託)は難しいと話があり、春から休止となっている。地元への譲渡も検討したが、施設が大きいので、地元で受けることはできないとの回答があった。地域の皆さんのよりどころとして、施設を残してほしいという声もあることから、引き続き活用方法について、地元の皆さんと検討していきたいと考えている。手しごと館は補助金の処分制限期間がまだあり、引き続き利用していく方向で考えている。しかし、朴の木集落内で同じような施設があるため、そちらに手しごと館の機能を移転することも考えられることから</p>

質問・要望等の内容	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・田舎屋にある防災行政無線の屋外スピーカーが、菅沼地区では聞こえない。道路から、かなり奥に設置されているためだと思う。朴の木でも一部の地域で聞こえない。以前は田舎屋の前にあった。これでは意味が無いと思う。 ・位置の変更については、地元の話が無かった。 ・手しごと館の屋根の下にある。冬期間、屋根雪が落ちてきて排雪ができず、スピーカーのマイクが使えない。 ・市道沼木線の工事進捗状況はどのようになっているのか。 ・地元としては、工事の完了が、3年間延ばされてきた経過がある。このため、今年も繰り越しになり、工事が終わらなかったということが無いようお願いしたい。 ・切越集落から沼木線に向かう旧道の除草はどうなっているのか。道路が草に覆われている。 	<p>ら、田舎屋の活用方法も含めて検討していきたい。</p> <p>(山崎所長) 現地を確認し、担当課と協議する。</p> <p>(小林G長) 平成 27 年度繰越分は 5 月の連休後から工事を再開している。平成 28 年度分と合わせて降雪期までに現場の工事が完了するように工事が進められている。現在のところ、順調に工事が進んでいる。</p> <p>(山崎所長) 道路除草はNPO雪のふるさと安塚に委託しているので確認する。</p>

質問・要望等の内容	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・安塚診療所の先生も高齢化してきている。今後の診療所について不安を感じている。 	<p>(山崎所長)</p> <p>安塚診療所については、指定管理により、今までは竹内クリニックの 2 人の先生が診療を続けてきていた。3 年ごとに指定管理の更新を行ってきたが、今年度の更新の際に、先生から高齢であることを理由に、1 年間の更新となった。また、早く後任の医師を見つけてほしいと要望があった。先日、英三郎先生が腰を悪くされ、入院された。その間、一郎先生から診療していただいたが、現在は英三郎先生が復帰され、通常の診療体制となっている。市では、後任の医師確保に取り組んでいる。市長からも、医師の早期確保の指示がある。現状としては、数名の医師から問い合わせがあり、木田の担当課で対応している。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・市税の滞納率はどれくらいか。水道料も滞納している人がいると聞いている。どの程度なのか。 	<p>(山崎所長)</p> <p>上越市全体の数字は、把握していない。滞納者に対し、専門に対応する納入促進員を配置し、対応している。滞納者は事情がある人が多く、納入したくてもできない状況の人が多く聞いている。少しずつでも納めてくださいということで、納入促進員が定期的に訪問している。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・安塚全体では、空き家が多いと感じている。近隣に迷惑を掛けている空き家がある。市の対策は何かあるか。 	<p>(竹内次長)</p> <p>平成 27 年 7 月に上越市で空き家対策条例が制定された。平成 28 年度中を目標に、上越市空き家対策計画を作成する予定である。強制執行も視野に入れるが、まずは所有者への働きかけが最初だと思う。計画を策定中である。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・平場では、家を取り壊し、更地にすれば売れるが、山間地では買い手がいない。同一の法律で考えられては困ることがある。 ・空き家の所有者は、元集落の住民であり、集落としては、その人に強く言えないこと 	<p>(山崎所長)</p> <p>他の地区でも、家を壊したいがお金が掛かるので、良い方法が無いかと質問があった。個人の財産であるので、市が補助することは難しい面がある。まずは危険な空き家を何と</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>が多い。第三者からの指導といったことがほしいと感じている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集落で所有者に働きかけることも重要と思う。 ・農地が荒廃してきている。荒廃を防ぐために、法人化や、ほ場整備に取り組んでいる集落もある。市でも支援をお願いしたい。 ・浦川原区で小学校の統合があると聞いている。安塚区でも児童・生徒数が減少となってきた状況がある。区を超えての統合は無いと聞いているが、統合についての情報や状況などを教えてほしい。 	<p>かしなければということで、市では今対策を考えている状況である。また、区内のパトロールを行う際は、危険な空き家の状況確認を行っている。</p> <p>(山崎所長)</p> <p>菱ヶ岳から見下ろすと、山の上まできれいなほ場が続いている。先人の皆さんや現在の皆さんの努力の成果だと感じている。この農地が荒廃することはもったいない。個人でできなければ、法人化で対応してもらおう。また、おぐろ町内会では、千葉からの若い夫婦が農業を始めたと聞いている。そのほか、おぐろ町内会出身者の息子さんが、新潟市から通いで農業を始めたいという情報もある。NPO雪のふるさと安塚も、安塚区外から人に来てもらうように空き家改修に助成金を交付する制度も創設したことから、市としてもこうした取組のPRなどの支援をしていきたいと考えている。</p> <p>(山崎G長)</p> <p>樽田地区ではほ場整備に取り組んでいる。平成27年から計画が始まり、5年間の計画である。この事業は地元負担が2.5%と低い負担なので、ほ場整備を検討していただきたい。</p> <p>(山崎所長)</p> <p>情報は全く無い。安塚小学校も複式になりそうだと聞いている。保育園も1組(同年児)10人以下の状況にある。このままでいくと、中学校も30人以下の学校になってしまう。浦川原区の旧月影小学校では、地域は小学校の存続を望んでいたが、保護者は大きな学校に入りたいと転居してしまうということがあり、統合することに意見がまとまったという実態がある。地域の皆さんの意見により、市も動かなければならないと思う。</p>

質問・要望等の内容	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・時刻表が付いていないバス停がある。対応をお願いしたい。また、バス停の看板が無いところがある。 ・緊急時に、ドクターヘリが中川地域生涯学習センターのグラウンドに着陸できるようにしてもらいたい。 	<p>(山崎所長) 早急に対応する。</p> <p>(竹内次長) 安塚区では安塚高校、安塚小・中学校のグラウンド、和田スポーツ公園のグラウンド、樽田ライスセンター、菱里地域生涯学習センター、キューピットバレイの駐車場を指定している。区で指定しているのはこの場所だけである。緊急時の着陸場所については、その時の状況によると思われる。</p>

安塚コミュニティプラザ

質問・要望等の内容	回答
<ul style="list-style-type: none"> 市道南側線は平成28年度に改修予定だった。マーキングがされているが、工事が実施されていない。どのような状況なのか 	<p>(小林G長)</p> <p>状況を確認する。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 上方町内会では、水利が防火水槽、消火栓しか無い。川を水利にするには、距離が離れている。このため、集落にある流雪溝に夏場も水を流し、水利として利用できないか。 地域によっては、用水を水利にしている場合がある。今の時期は、ほ場に水は必要ないが、時期や場所によって用水の水を止めている場所もある。 	<p>(山崎所長)</p> <p>小規模な水道施設の消火栓は、基本的には初期消火にのみ使う水利である。しかし、火災の状況によって、使用方法の変更もあると考えている。防火水槽については、容量が限られているが、先日行われた安塚方面隊の分団演習のように、川から中継を行い、防火水槽に注水するという方法で、消火に必要な水量を確保するという訓練も行われている。いずれにしても、消防団と協議を行う。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 市道、国道、県道の除草はどのようになっているのか。集落内は集落で行うが、それも限度がある。去年は自分が持っている除草剤を、通学路の歩道に散布したが、今年には行わない。市の対応を見る。リバーサイドロードなどは、NPO雪のふるさと安塚で草刈りを行っているが、通学路の歩道はどのようになっているのか。 	<p>(小林G長)</p> <p>国・県道については、試験的に除草剤を散布している。住宅地や農地といった場所を除き、除草剤を散布しても影響の無い場所で散布している。市道では使っていない。県の取組状況を調査し、今後の検討としたい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 昨年度、国道の歩道の防護柵工事があった。その場所には、集落でヤナギバヒマワリを植えていた。施工業者に工事後移植をお願いしたが、全て枯れてしまった。このような状況では、今後歩道の管理は一切しない。 	<p>(小林G長)</p> <p>県に伝える。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 安塚町内会で避難訓練を予定している。住民への連絡には、市の防災無線が有効と考えている。避難訓練の際に、市の防災無線による広報ができないだろうか。 	<p>(池田班長)</p> <p>合併前上越市と13区のうち10区が、一つの電波を使って放送している。このため同時に放送できない。各区で、朝、昼、夜の放送時刻と放送を流す時間が決められている。緊急の場合は、緊急放送が優先され、他区で通常放送が流れていても放送が途切れることに</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>・平成 27 年度に、地域協議会、町内会長、自治会長の合同会議で、雪の湯の活用について意見交換をした。市の指導により、雪の湯の営業時間が平日午後 6 時までとなった。入浴客の状況や、以前との比較データなど、分かれば教えてほしい。</p> <p>・大河ドラマの影響もあり、直峰城跡を訪れる人が多くいる。殿様の屋敷跡地を示す標柱があるが、倒れている。観光の一面もあるので市で直すべきではないか。</p> <p>・新規就農者への支援や、I・Uターン者、移住者への支援があり、新農業人フェアへの出展が行われると聞いている。しかし、移住に対する現状は、厳しい面があると感じている。高齢化を迎える安塚区では、継続した支援、PR が大切だと思うので、頑張ってもらいたい。</p>	<p>なる。電波を使わずに行う方法として、屋外スピーカーの鍵付きのボックスの中にあるマイクにより、屋外スピーカーを使用して、避難訓練の広報や連絡を行っている自主防災組織がある。いずれにしても安塚区総合事務所の屋外スピーカーの状況や、電波を使つての避難訓練の放送ができるかどうか確認する。</p> <p>(山崎所長)</p> <p>電波法の関係で、上越市が行う事業については放送できるが、町内会が行う事業を放送することは難しい面がある。確認する。</p> <p>(山崎G長)</p> <p>町内会長、協議会委員、キューピットバレイの社長とで、平成 27 年 11 月の合同会議の席で、経営改善を図るために営業時間を短くする説明があった。4 月以降の入浴客の状況については、手元に資料が無いため、お答えできないが、なんらかの形でお知らせしたいと思う。</p> <p>(山崎所長)</p> <p>町の時代に建てたと聞いているが、教育・文化グループに伝え、確認する。</p> <p>(山崎G長)</p> <p>新規の事業として、新規就農定住促進事業を開始した。上越で就農してもらいたいという考えで、各種制度を展開している。また、住居や農機具への補助も行っている。引き続き事業を継続していく。</p>

質問・要望等の内容	回答
<ul style="list-style-type: none"> リバーサイドロードの街灯が消灯している。点灯しているときは、夜 9 時まで点灯していて、ジョギングやウォーキングをされる人がいた。越後田舎体験の児童を連れて行くと、星空はきれいだが、暗くて怖いという感想もある。稲作への障害といった面もあると思うが、点灯をお願いしたい。 	<p>(竹内次長) 現地を確認する。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 施設の開放について、安塚小学校・中学校の体育館は、以前は夜 10 時まで解放していた。今は、小学校が 9 時終了となっている。全市統一の考えだと思うが、合併前上越市のある小学校では、9 時 30 分まで開放している。安塚小学校・中学校は、なぜ 9 時で終了なのか。 	<p>(山崎所長) 学校開放については、状況を把握していない。確認する。</p>
<ul style="list-style-type: none"> リバーサイドロードの桜には、個人の名札が付いている。市で名札を付け替えると説明があった。新しい名札は付いていない。また、石に数名の名前を彫って、一か所に設置するとも聞いている。どのようになっているのか。 	<p>(竹内次長) 名札は用意してあると聞いている。随時付け替えていく予定である。確認する。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 高沢の国道沿いに、つぶれたプレハブがある。何か月も片付いていない。市で処分するといったことや、あるいは地域協議会で取り上げないのか。お盆を迎える時期であり、景観条例を持っている地域にあっては、不適當ではないか。 	<p>(竹内次長) 3 月の地域協議会で説明している。市でも所有者と話し合い、撤去をお願いした。その後も、引き続き撤去の依頼を行っている。また、強風時には、市でパトロールを行っている。景観上、飛散防止の観点から、シートをかぶせるだけでも早急にできないか再三にわたり依頼を行っている。</p> <p>(山崎所長) 所有者には何度も連絡を行っている。そのなかで、処分の見積りを取るといった話を聞いているが、今現在処分されていない。処分費用の問題だと推測されるが、個人の財産であるため、市としても現在できる対応を行っているところである。</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>・危険空き家の撤去に関し条例が制定されたと聞いている。条例により撤去できないのか。</p>	<p>(竹内次長) 条例については、今年度は対策計画を策定する段階である。空き家は、所有者の責任で対応することが原則である。</p>

平成28年度安塚区地域協議会視察研修について

1 日程 平成28年 月 日() ~ 日()の間の1日間

第1希望 平成28年 月 日()

第2希望 平成28年 月 日()

2 視察先・視察内容(案)

No.	視察先	視察内容
テーマ1 安塚区内の現状について		
①	安塚区内の施設等	<ul style="list-style-type: none"> ・坊金大杉 ・六夜山荘 ・中川生涯学習センター ・直峰城跡 ・安塚小学校 ・安塚中学校 ・かたくりの家 ・B & G海洋センター ・旧田舎屋 ・横尾義智記念館 ・雪だるま物産館(雪室) ・小さな空 ・船倉地域生涯学習センター ・やすづか学園 ・伏野生涯学習センター ・須川生涯学習センター ・キューピットバレイ など
テーマ2 移住・定住について		
②	十日町市	<ul style="list-style-type: none"> ○古民家再活用の事例(1~2軒) ○Uターンされた方の話 ○十日町市の定住促進の取り組みについて
③	柏崎市 門出・田代(旧高柳町)	<ul style="list-style-type: none"> ○地域おこし協力隊について ○古民家の活用について